# アザシチジン療法(5日間)

#### 血液内科

骨髓異形成症候群

ID患者名 身長 cm 体重 kg 体表面積 m 初回・継続(前回 /)



★投与量

計算値

ビダーザ

 $75 \text{mg/m}^2$ 

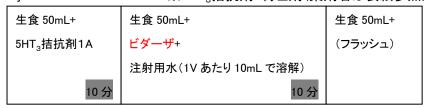
mg 点滴静注 10分

Day1~5

#### ★ 点滴スケジュール

Day 1∼5

※5HT。拮抗剤=制吐剤(薬剤名は表紙参照)



★ 投与スケジュール・・・1 クール 26 日

処方用量

ビダーザ

mg	ļ	Ţ	1	1	ļ
(投与日)	1	2	3	4	5
	/	/	/	/	/

次回クール

#### ★ 注意事項

- ・ 高リスク症例対象
- 1日短縮可能
- ・ 白血球数、好中球数、血小板数、骨髄細胞密度、腎機能などにより、投与量を減量することあり

### [ビダーザ](非炎症性)

- ・5%ブドウ糖液、ヘタスターチ及び重炭酸塩を含む溶液との配合禁忌(本剤の分解を促進する可能性あ IJ)
- ・注射用水で懸濁、溶解を行うこと(1V10mL)
- ・調製から 1 時間以内に投与を終了すること(安定性が低下するため)。 懸濁液は 2~8℃で 8 時間まで 保存可

・赤血球、好中球、血小板のデータは投与1サイクル目が低下しやすいため注意。

## データ低下の目安

	中央値
血小板数	17 日
成熟好中球数	25 日
ヘモグロビン濃度	17 日